

3 陳情第 45 号

3 陳情 第 4 5 号	新型コロナワクチン接種の推進と感染者に対する早期治療、PCR検査の拡充を求める陳情
付託委員会	福祉健康委員会
受理及び付託 年 月 日	令和3年11月24日受理、令和3年12月1日付託
陳情者	新宿区百人町 代表世話人

(要 旨)

- 1 希望者が安心して新型コロナワクチン接種ができるよう、熱などの副反応が出た時には休業補償などを行う仕組みを創設してください。
- 2 3回目のワクチン接種（ブースター接種）は区民が混乱なく速やかに接種できる体制をつくってください。
- 3 新型コロナ感染者については、原則入院もしくはホテル宿泊等で早期に治療につなげ、重症化も自宅死もさせないようにしてください。
- 4 1人でも感染者が出たら、同じ施設を使う人たちに広くPCR検査を行ってください。
- 5 PCR検査を1回当たり500円程度で誰もがいつでもできるようにしてください。

(理 由)

世界的に新型コロナの再拡大が広がっています。新宿区のワクチン接種は70%を超え80%に届きそうですが、未だ希望してはいるものの若い世代を中心に、収入が低く有給休暇もないなどの方が、ワクチン接種で副反応が出て休まなくてはならず、結果収入が減ることが心配でワクチン接種ができていない方がいます。対策を講じてください。また、3回目のワクチン接種（ブースター接種）については、予約で混乱したり、不安が起きないようにすることが大切です。

新型コロナ感染症にかかっても、治療もできずに自宅で亡くなる事が二度と起こらないようにすることが必要です。「原則自宅療養」から「原則入院」を基本に、早期に治療し重症化させないための人的体制、施設を急いで用意してください。

新型コロナワクチン接種が進んでいますが、2回のワクチン接種後でも感染する、ブレイクスルー感染も発生しています。ワクチンで重症化を防げる分、感染していても無症状または軽症であれば検査以外に感染の有無はわかりません。今後、日本でも感染の再拡大がないとも限りません。1人でも感染者が出たら、同じ施設を使う人たちに広く

3 陳情第 45 号

PCR検査を行い、感染状況の全容を把握することが求められます。新型コロナ感染症を封じ込めるためには、無症状の感染者を把握するための検査を行うことが必要です。経済を安心して回すためには、ブレイクスルー感染もありますからすべての人がPCR検査できるようにすることが必要です。せめて500円程度の安価でできるようにしてください。誰もが安心して暮らし、働ける新宿区となるよう心からお願いいたします。